

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部課 担当名	T E L	発表者 （担当班長名）	その他の 配布先
6／12（水） 10:00	新産業課 情報・産学連携振興班	（内線）2247 （直通）078-362-3054	中野 秀樹 （吹田 育久）	

ドローン先行的利活用業務第2回企画提案公募の実施について

ドローン先行的利活用業務は、兵庫県および神戸市連携のもと、次世代産業の創出、県民の更なる安全安心な暮らし、行政サービスの向上・業務効率化の実現を目指し、全庁横断的に多様な分野で最新技術を用いたドローンを先行的に利活用し、その効果を示すことで、県内企業を中心に民間分野での利活用を促進するものです。

本事業の実施にあたり、このたび第2回公募を行い、委託事業者を選定します。

【参考サイト】

空の産業革命に向けたロードマップ 2018 等

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/drone.html

1 提案を求める事業の内容

(1) 事業内容

県・市内の多様なフィールドでドローンを飛行させ、取得した電磁的記録（データ）の分析・解析等を行い、ドローン利活用の可能性を示すための効果的な事業内容を提案すること。

ただし、必須提案事業および内容は、次に掲げるとおりとする。

【必須提案事業】

テーマA

① 災害発生時を想定した防災訓練での活用

南海トラフ地震の発生を想定した防災訓練において、孤立集落へ医療品等を想定した荷物の搬送を実施。また、スピーカーを搭載したドローンにより津波浸水想定区域に対して多重言語による避難広報を実施するとともに、被害状況の確認を実施

② 大規模災害等発生時における被災者の捜索等

大規模災害等が発生した際に、カメラや赤外線カメラによる被害状況の把握や行方不明者の捜索、被災現場周辺の道路の幅員や倒壊建物等の規模の計測等を実施

テーマB

① 鳥獣対策

赤外線センサー等を使用した野生鳥獣の生息数等の調査、鳥獣捕獲・捕獲支援・生息地状況把握等の手法提案及び試行的な実施

② 土砂災害対策基礎調査・倒木リスク調査

台風や大雨等の災害発生後に、土砂災害危険箇所や災害時の被害状況等の実態調査を実施。また、民家等への倒木被害を防止するため、倒木危

険度の実態調査を実施

③ 海岸防護施設の健全度調査

港湾施設（テトラポット等）の1次スクリーニングによる状況の把握と詳細状況調査を、高潮等の災害発生後に実施

テーマC

① 観光用動画及び静止画の撮影

観光地や特徴的な建築物等の観光PRにつながる動画等の撮影

② 県庁周辺地域における現況把握調査

県庁舎等再整備に係る、基本計画検討の基礎資料となる県庁周辺地域の空中写真の撮影及びデジタルオルソの作成並びに事業進捗記録作成の一環としてのアングル撮影による空中写真の撮影

(2) 事業費

テーマA 9,500千円以内（税込）

テーマB 9,500千円以内（税込）

テーマC 7,500千円以内（税込）

※複数のテーマへの応募可能。それぞれ1事業者を採択予定

(3) 事業実施期間

契約締結日から提案事業終了日まで ※最長：令和2年3月31日まで

2 企画提案に係る手続き

企画提案公募実施要領を県ホームページから入手のうえ、以下の募集期間中に応募書類を提出すること。

募集期間：令和元年6月12日(水)～6月25日(火)17時まで(必着)

*受付時間は、土日祝日を除く各日とも午前9時から午後5時まで。

3 応募資格

民間企業、NPO法人、これら以外の法人（一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、事業協同組合等）。

なお、その他の応募資格条件については、企画提案公募実施要領や新産業課への問い合わせで確認すること。

4 審査方法

7月2日(火)（予定）にプレゼンテーションによる審査を実施し、委託事業者を選定します。応募者多数の場合は書面審査を実施することがあります。

5 問い合わせ先

兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課 情報・産学連携振興班

〒658-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL：(078)362-3054 FAX：(078)362-4273

Eメール：shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp